

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 星の家ゆうづつ

## 目標達成計画

作成日: 平成 29 年 1 月 20 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	一人ひとりの意向に対する時間を作る事ができず、一方的な介護を行っている可能性がある。	利用者様の担当職員が敬老会に向け、プレゼントのリサーチを行い実施。	通常業務の見直しを行い、利用者様との時間を作り、敬老会に向けて。	3ヶ月
2	33	退院後、看取り介護への不安がある為、受け入れ体制を整えておきたい。	看取り介護を必要とされている御家族の要望に応える。	職員会議での研修や個人面談により、理解度を深め、看取りプランの作成に取り組みたい。	4ヶ月
3	30	主治医の変更があり、利用者様に対して今までと変わらないサービスを受けられる様にしていきたい。	利用者様一人ひとりを把握していただけるように、情報を提供していく。	月2回の往診以外の時間を情報提供に使い、往診時に細かい所まで診療してもらえるようにする。	4ヶ月
4	52	リビングで、できるだけ快適に過ごしていただきたい。	一人ひとり、快適に過ごせるように工夫する。	ドリンクバーの次なる利用の方法や食器棚の作成をし、食事の準備など参加しやすい環境を提供する。	6ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。